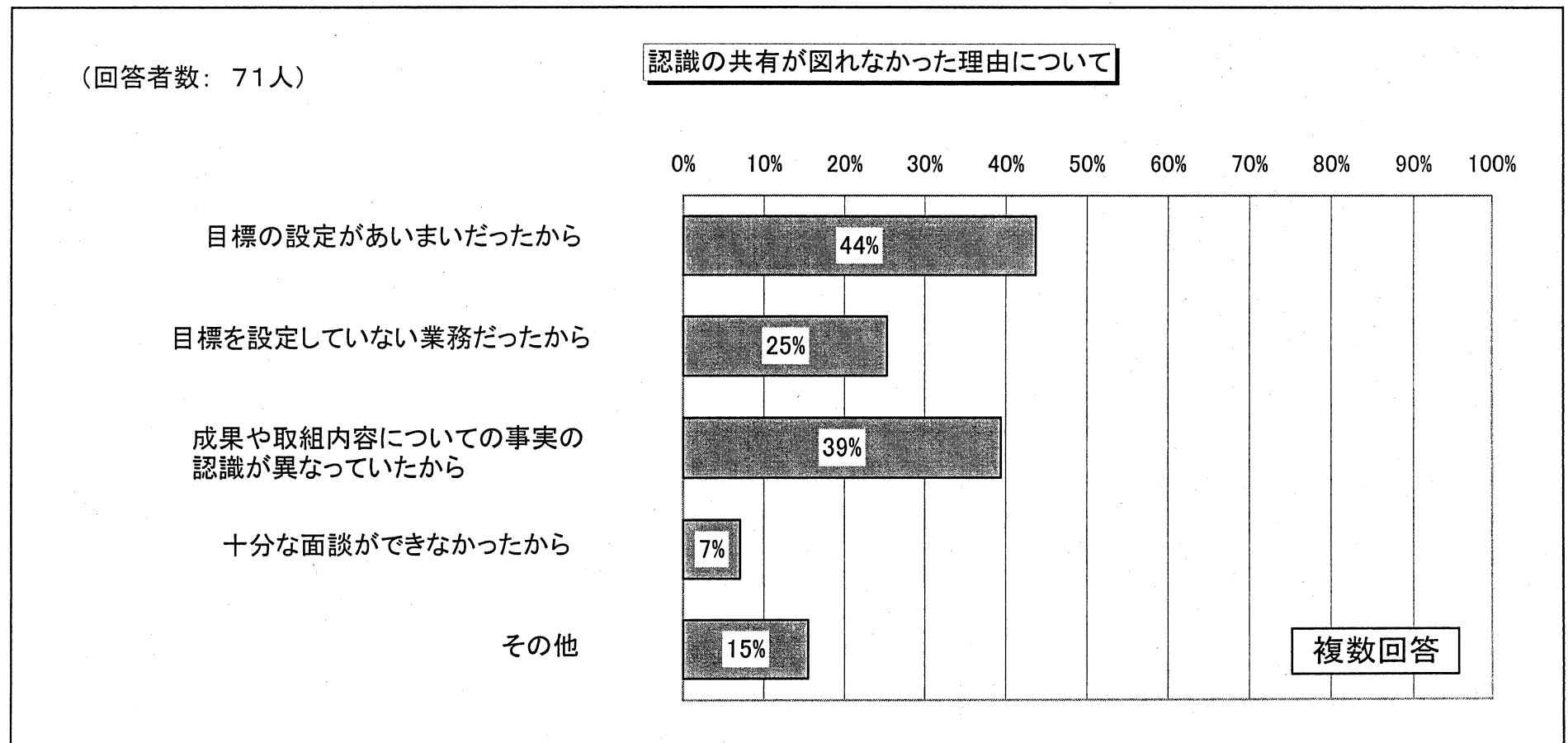


認識の共有について

- ・ 認識の共有が図れなかった理由として、「目標の設定があいまいだったから」と回答した者が最も多く44%であった。

次いで、「成果や取組内容についての事実の認識が異なっていたから」と回答した者が39%であった。



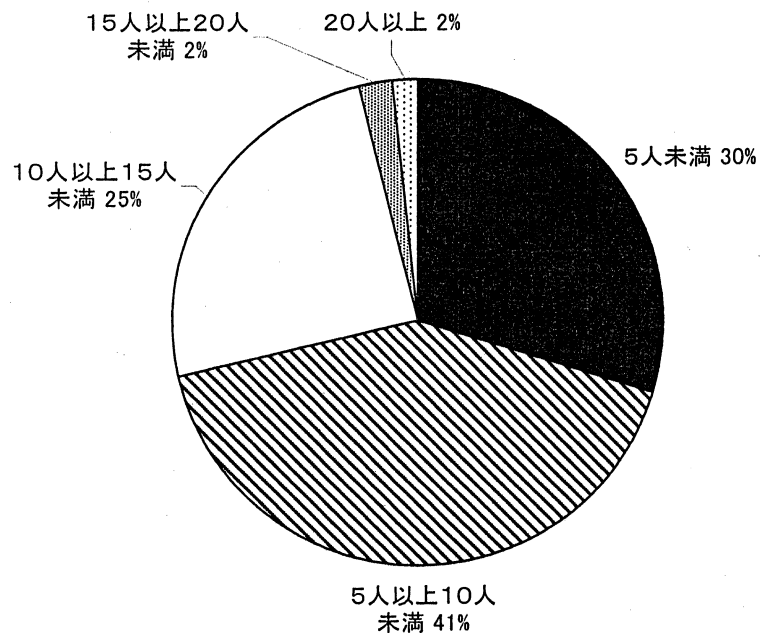
面談実施人数及び面談時間について

- ・ 1次評価者が実施した面談者数は、96%が15人未満であった。
- ・ 1人当たりの面談時間を最も多かった30分以内と仮定すれば、総時間数が7.5時間となり、評価者は、日常業務の中で大きな負担を伴わずに対応が可能と思われる。

- ・ 1人当たりの面談に要した時間については、「10分以上30分未満」と回答した者が最も多く、55%であった。

面談実施人数の比率

(回答者数: 629人)



一人当たりの面談に要した時間別の比率

(回答者数: 620人)

